

ナンバリング	B⑥01	科目名	専門総合演習 「遊びを可視化し、共有するⅠ」		担当教員	古賀琢也	
ディプロマポリシーとの関連性	①・②・④		担当形態	単独			
テキスト	必要に応じて資料を配布する。			単位数 授業形態	2単位 演習	開講時期	前期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものあそびについて自分なりに考察し、言語化しようとする。 ・遊びにおける子どもの関心や興味を捉えてプロセスを可視化することができる。 <p>■授業の概要</p> <p>保育を学ぶ上で欠かすことのできない「遊ぶ」ということについて考える。子どもは遊ぶ中でどのようなことに興味を持っているのか、熱中しているのか、何を楽しんでいるのかなどについて遊びの可視化とともに学び、考えていく。</p> <p>Web図、ドキュメンテーションなどヴィジブル（見ることができる）な記録方法を学び、それを基に互いの気づきを共有することで、そのままでは捉えることが難しい保育実践や子どもの遊び、育ちについて考えを深めていく。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション 「遊び」ってなんだろう 第2回 フィールドワーク① 遊びの楽しさ 第3回 ドキュメンテーションの作成と共有 第4回 「遊び」について考える その瞬間と連続性 第5回 プロジェクト・アプローチとWeb図① 第6回 プロジェクト・アプローチとWeb図② 第7回 フィールドワーク 事前準備 第8回 フィールドワーク② 子どもの遊びからの読み取り 第9回 フィールドワークの振り返り 第10回 可視化した記録を通した語り合い 第11回 保育における「遊び」について考え、問いを立てる 第12回 文献を探す、調べる 第13回 文献をもとにした学び 第14回 互いの学びを紹介する 第15回 総括</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に際し、指定された資料がある場合は資料を読み、考えをまとめてくること ・調べたこと、学んだことを整理しておくこと <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業・活動への参加の姿勢 — 40% ・レポート — 40% ・まとめのレポート — 20% 							
参考文献	「保育の中のアート」小学館 「レッジョ・エミリア 保育実践入門」北大路書房 「ヴィジブルな保育記録のススメ」すずき出版			特記事項	フィールドワーク等にかかる費用は個人負担となります。 【課題等へのフィードバック方法】 レポートは授業内で共有し、コメント等を加え返却します。		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修			幼保			
実務経験のある教員等による授業内容	保育所、認定こども園での勤務経験を活かし、実際の課題やその解決への取り組みの方法、また、その際の問題点などに触れ、より実践的な授業を行います。						